

別添様式 平成16年度再評価対象事業一覧表(県土整備部関係事業・県及び市町村事業)

番号	事業名	路線名・河川名等	市町村名	基本諸元		事業採択年度	経過年数	区分	事業費進捗率 うち用地進捗率	事業を巡る社会経済情勢・地元状況の変化等	対応方針
				全体事業費 C(百万円)	L(百万円)						
1	道路改築事業	一般国道193号 (五倍木坂幅)	木沢村	H7	10	②	86% 98%	事業費 用地	一般国道193号は本県を南北に結ぶ主要な幹線道路であり、住民の生活基盤を守る生命線道路である。また震災時の緊急輸送路に指定されており、地元より早期整備の要望が強い。現在までに起点側1.2kmを部分供用しており、平成19年度の全線完成を目指している。	継続	
2	道路改築事業	一般国道438号 (富平バイパス)	貞光町	H7	10	②	61% 85%	事業費 用地	一字村と貞光町を結ぶ唯一の生活幹線であり、市町村合併を支援する道路である。また、剣山国定公園への主要なアクセス道路であるため、地元より早期整備の要望が強い。平成15年度末には第1工区の約1.1kmを部分供用しており、今後は第2工区の促進を図り、平成22年度の全線供用を目指している。	継続	
3	道路改築事業	一般国道438号 (府能バイパス)	神山町～ 佐那河内村	H2	15	⑤	77% 97%	事業費 用地	佐那河内村と神山町を連絡する唯一の幹線道路であり、また震災時の緊急輸送路に指定されているため、地元より早期整備の要望が強い。平成15年度末までに終点側より1.1kmを部分供用しており、平成16年3月にはトンネル工事に着手している。平成19年度の全線供用を目指している。	継続	
4	緊急地方道路整備事業	第十白鳥線 (高川原バイパス)	石井町	H7	10	②	88% 99%	事業費 用地	徳島市内及び徳島市周辺の幹線道路の慢性的な渋滞の解消が望まれている。当路線は国道192号と県道徳島鴨島線を結ぶ道路であり、この間に唯一の未改良区間の整備を進めている。平成18年度の完成供用を目指している。	継続	
5	緊急地方道路整備事業	大利辻線 (辻バイパス)	井川町	H2	15	⑤	81% 100%	事業費 用地	井川町では地域振興として、井川スキー場を始めとする施設を核にまちづくりに取り組んでいる。当路線はスキー場への唯一のアクセス道路であることから、この支線のため整備を進めている。平成19年度の完成供用を目指している。	継続	
6	街路事業	徳島東環状線 (末広～住吉工区)	徳島市	H7	10	②	63% 99%	事業費 用地	徳島東環状線は、徳島外環状道路の東側を形成し、国道11号、55号のハイパス的機能を持つ、徳島市内の渋滞対策の中心的役割を担う道路である。平成15年度には安宅2丁目～住吉6丁目(約1.1km区間)において、平面部暫定2車線の供用を行い、それまでの周辺生活道路の交通渋滞の改善や大型車の混入率の減少等により、良好な生活環境が確保された。現在高架橋下部工事の進捗に努めており、平成23年度完成供用を目指している。	継続	
7	地すべり対策事業	重美	山城町	H2	15	⑤	75%	事業費 用地	当区域内の斜面には人家が多く、末端部には重要交通網の国道32号及びJR土讃線が平行して走っている。豪雨時の地すべり活動が活発であるため平成2年度より本事業に着手し地すべり災害防止の対策工を施工してきたが、一部のブロックでなお地すべり現象が著しいため引き続き事業を実施し地域住民の生活安定を図っていく。	継続	
8	通常砂防事業	中屋谷	三好町	H12	5	①	38% 0	事業費 用地	中屋谷は土石流が発生した場合、人家22戸、主要地方道路鴨門池田線150m、耕地0.84ヘクタールに被害が生じる恐れのある土石流危険浸流域である。上流域は荒廃が著しく河床にも土砂が堆積するなど土石流の危険性が高いため、土石流対策砂防堰堤を整備するものである。	継続	
9	公共下水道事業		海南町	H7	10	②	73% 100%	事業費 用地	海南町の公共下水道事業は、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を目的として、浅川地区において特定環境保全公共下水道事業による整備計画を行い、平成7年度から事業を開始し、平成13年4月1日より一部供用を開始しており、平成18年度完了を目指している。	継続	
10	公共下水道事業		山川町	H7	10	②	37% 45%	事業費 用地	山川町の公共下水道事業は、水質環境基準の維持達成と生活環境の向上を図るため、平成7年度に特定環境保全公共下水道事業の事業認可を受け事業着手し、その後川田・山瀬の2処理区で平成10年度に竣工認可を受け、川田処理区は平成10年度に工事着手、平成16年度に供用開始を目指している。また、山瀬地区については、今後吉野川市の枠組みの中で早期の工事着手を目指す。	継続	

評価対象事項の①～⑤の区分

- ① 事業採択後5年目で未着工の事業箇所
- ② 事業採択後10年目で継続中の事業箇所
- ③ 事業採択後の準備・計画段階で5年間で経過している事業箇所

④ その他、社会経済情勢の変化等により見直しが必要な事業箇所

⑤ 再評価後5年間で経過した事業(下水道は10年)

再評価実施事業一覧表（農林水産部関係事業・県事業）

番号	事業名	地区名等	箇所名	基本諸元（全体事業費・受益面積等）		事業採択	経過年数	区分	工事進捗率（%）	事業を巡る社会経済情勢の変化及び地元状況等	対応方針
				全体事業費 百万円	受益面積 ha						
1	かんがい排水事業	国府東部	徳島市	4,792	244	H 2	15	⑤	98	本地域は、水田農業だけでなく畑作にも積極的に取り組んでいる地域であるが、漏水被害に悩まされていた。排水条件を改良し、生産性の高い農業経営の実現を図るため、本事業に対する地元の期待は強い。平成17年度完了予定	継続
2	"	川内	徳島市	2,945	477	H 2	15	⑤	93	本地域は、都市近郊の農業地帯で、徳島県産の噴門金時、レンコン等の重要な産地の一つであるが、低平地であるため漏水被害の防止を地元から強く要望されていた。このため、排水条件を改良し、漏水被害を解消する本事業に対する地元の期待は強い。平成17年度完了予定	継続
3	経営体育成基盤整備事業	上福井	那賀川町	1,730	64	H 2	15	⑤	99	ほ場整備を実施することにより営農の効率化が図られるとともに、排水不良が解消され、それに伴いキユウウリ等の野菜作の導入が可能となっている。また、併せて担い手への農地集積も進んでおり、効率的かつ安定的な農業経営が確立されつつある。平成17年度完了予定	継続
4	広域営農団地農道整備事業	阿南丹生谷	阿南市 鷲敷町 相生町	12,155	1,790	H 2	15	⑤	90	地域内に分散した営農団地を結びことにより、農産物の流通ネットワークを構築し、合理的物流体系の確立と輸送努力の節減を図るとともに、生活道として、また緊急時・災害時のライフライン等として、農村環境の改善を図る本事業に対する地元の期待は強い。平成18年度	継続
5	"	吉野川中部2期	卓光町 半田町	6,033	2,690	H 7	10	②	79	地域内に分散した営農団地を結びことにより、農産物の流通ネットワークを構築し、合理的物流体系の確立と輸送努力の節減を図るとともに、生活道として、また緊急時・災害時のライフライン等として、農村環境の改善を図る本事業に対する地元の期待は強い。平成19年度	継続
6	一般農道整備事業	三好北部3期	三好町	183	104	H 7	10	②	40	中山間地域における農道の改良及び新設により、農産物流通体系の合理化と輸送努力の節減を図るとともに、生活道として、また緊急時・災害時のライフライン等として、農村環境の改善を図る本事業に対する地元の期待は強い。平成19年度完了予定	継続
7	地すべり対策事業	同原	鴨島町	146	18	H 7	10	②	81	本地区は、麻植郡鴨島町に位置する中山間地域であり、近年、住宅化が進み、世帯数、人口が増加傾向にある。本事業を実施することにより地すべりに起因する被害を未然に防止し、民生の安定を図ることが重要となっている。このため、本事業に対する地元の期待は非常に強い。平成17年度完了予定	継続
8	"	佐那河内東	佐那河内村	318	82	H 7	10	②	86	本地区は、名東郡佐那河内村に位置する中山間地域であり、主たる産品はミカン等の柑橘類である。近年、過疎化が進み人口、世帯数が減少傾向にある。本事業を実施することにより、地すべりに起因する農地、農業用施設等の被害を未然に防止し、農業経営の安定を図ることが重要となっている。このため、本事業に対する地元の期待は非常に強い。平成17年度完了予定	継続
9	林道開設事業（森林基幹道）	高越二戸線	穴吹町 木屋平村	7,531	2,109	H 6	11	②	13	林業就労者の高齢化・労働不足等により手入れが実施されていない森林が多く見られ、森林の公益的機能の低下が叫ばれている。こうした状況下で、広大な森林の適正な管理や管理、効率的な林業経営を進めていく上で、また、生活環境の改善、緊急時の迂回路として路網整備が急がれ、地元からの要望も非常に強い。平成28年度完了予定	継続

評価対象事項の区分  
 ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業地区  
 ②事業採択後10年目において継続中の事業地区  
 ③事業採択後の準備・計画段階で5年間を経過している事業地区  
 ④その他社会経済情勢の変化により再評価が必要となった事業地区  
 ⑤再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業地区

再評価実施事業一覧表（農林水産部関係事業・県事業）

番号	事業名	地区名等	箇所名	基本諸元（全体事業費・受益面積等）		事業採択	経過年数	区分	工事進捗率（％）	事業を巡る社会経済情勢の変化及び地元状況等	対応方針	
				全体事業費 百万円	受益面積 h a							その他
10	〃	霧越平井線	上那賀町 海南町	3,034	1,972	15,710m	H 6	11	②	8	事業の適正管理や労働環境の改善について林道の担う役割は非常に大きい。この林道は、上那賀町霧越峠と海南町平井地区を連絡し、森林の適正な管理のみでなく、生活環境の改善、災害等の緊急時の迂回路としても利用でき、この地域の骨格的林道として、地元からの要望は非常に強い。平成30年度完了予定	継続
11	〃	神野玉笠線	海南町	2,052	687	8,300m	H 7	10	②	40	林道神野内妻線と玉笠線を連絡する林道であり、これを完成することによって、路網のネットワーク化が図られる。また、高性能林業機械の導入が可能になり、林業就業者の軽減や、伐出コストの低減が図られ、森林の合理的な経営や、森林の公益的機能的維持増進が期待出来る。地元からの要望も非常に強い。平成25年度完成予定	継続

評価対象事項の区分  
 ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業地区  
 ②事業採択後10年目において継続中の事業地区  
 ③事業採択後の準備・計画段階で5年間が経過している事業地区  
 ④その他社会経済情勢の変化により再評価が必要となった事業地区  
 ⑤再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業地区

再評価実施事業一覧表（農林水産部関係事業・市町村事業）

番号	事業名	地区名等	箇所名	基本諸元（全体事業費・受益面積等）		事業採択	経過年数	区分	工事進捗率（%）	事業を巡る社会経済情勢の変化及び地元状況等	対応方針
				全体事業費 百万円	受益面積 ha						
12	林道開設事業 (森林管理道)	平谷峠	穴吹町	500	254	3,200m	H 6	②	77	事業を巡る社会経済情勢の変化及び地元状況等 林業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能の低下が叫ばれている。こうした状況下で、高性能林業機械の導入、林業就労者の通勤時間の短縮等の改善を図るため、路網整備が急がれている。地元からの要望も非常に強い。平成20年度完了予定	継続
13	"	瀬川 瀬川	上隣町	400	99	2,600m	H 6	②	68	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られている現状で、林道開設によって森林施業を行い、効率的な林業経営や適切な森林管理を図る。また、上隣町の梅の木と棚地を連絡する林道であり、災害時など緊急の際の迂回路となつており、林道開設により、森林施業を行い効率的な林業経営や過路網整備の遅れにより、豊富な森林資源の活用を支障をきたしている現状であり、林道開設により、森林施業を行い効率的な林業経営や適切な森林管理を図る。地元からの要望も非常に強い。平成20年度完了予定	継続
14	"	中谷池ヶ谷 線	穴吹町	1,024	380	6,817m	H 7	②	56	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能が低下している。林道を開設することにより、森林施業を行い効率的な林業経営や適切な森林管理を図る。地元からの要望も非常に強い。平成24年度完了予定	継続
15	"	岩壁線	木屋平村	1,000	147	3,524m	H 7	②	54	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能が低下している。林道を開設することにより、森林施業を行い効率的な林業経営や適切な森林管理を図る。地元からの要望も非常に強い。平成24年度完了予定	継続
16	"	今丸線	木屋平村	1,660	430	7,860m	H 7	②	84	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能が低下している。こうした状況下で、高性能林業機械の導入、林業就労者の通勤時間の短縮等の改善を図るため、路網整備が急がれている。地元からの要望も非常に強い。平成27年度完了予定	継続
17	"	操麻線	木屋平村	694	83	3,593m	H 7	②	90	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能が低下している。こうした状況下で、高性能林業機械の導入、林業就労者の通勤時間の短縮等の改善を図るため、路網整備が急がれている。地元からの要望も非常に強い。平成18年度完了予定	継続
18	"	谷口カケ線	木屋平村	1,025	230	3,856m	H 7	②	57	事業を取り巻く環境も林業就労者の高齢化・労働不足等が重なり、手入れ不足の森林が多く見られ、森林の公益的機能が低下している。こうした状況下で、豊富な森林資源の活用を支障をきたしている現状であり、林道開設により、森林施業を行い効率的な林業経営や適切な森林管理を図る。地元からの要望も非常に強い。平成24年度完了予定	継続
19	漁村づくり総合 整備統合補助事業	伊座利漁港	伊座利	2,215		防波堤 L=50m 物揚場 L=100m 用地造成 1式 集落排水施設 1式	H 6	②	60	当地区は、由岐町の東部に位置し、急峻な山が海に迫る狭い土地に人家が集中している漁業集落である。事業は、集落環境改善のため集落排水施設整備と漁業基盤の整備を併せて行うものである。このうち、地元地区からの要望が大きい集落排水施設については、平成13年4月から供用を開始しており、現在、港内の静穏度を高めるため、沖防波堤の整備に取り組み中である。H22年度完了予定	継続

評価対象事項の区分  
 ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業地区  
 ②事業採択後10年目において継続中の事業地区  
 ③事業採択後の準備・計画段階で5年間を経過している事業地区  
 ④その他社会経済情勢の変化により再評価が必要となった事業地区  
 ⑤再評価後5年間を経過した時点で継続中の事業地区

平成16年度事後評価対象事業一覧表（県土整備部・市町村事業）

番号	事業種別	事業主体名	事業期間	事業単位名	事業費(千円)	国費(千円)	対応方針
1	公営住宅(木造・建替)	勝浦町	H9～H11	中角住宅・中角第2住宅	262,890	62,518	I
2	公営住宅(RC・建替)	徳島市	H10～H11	芝原北団地	277,957	89,135	I
3	公営住宅(RC・建替)	松茂町	H10～H11	長原団地	314,434	152,425	I
4	公営住宅(木造・新築)	市場町	H10～H11	伊月秀清団地	94,795	32,975	I

(対応方針)

ケース	評価	今後の事後評価	改善措置
I	効果の発現が概ね十分である。	不要	不要
II・III	効果の発現が十分でなく、今後の経過により効果の発現を観測。5年後に改めて評価を実施。	要	不要
IV・V	効果の発現が十分でなく、改善措置の検討・実施を加えた上で、5年後に評価を実施。	要	要